

# HIROSHIMA

TAKUYA ONUKI EXHIBITION  
THE 24TH YUSAKU KAMEKURA DESIGN AWARD  
2022. 7.12<sup>TUE</sup> - 8.20<sup>SAT</sup> / CREATION GALLERY G8

# HIROSHIMA

## THE 24TH YUSAKU KAMEKURA DESIGN AWARD/TAKUYA ONUKI EXHIBITION

### 大貫卓也展「ヒロシマ」

### 第24回 亀倉雄策賞 受賞記念企画

日本を代表するグラフィックデザイナー・亀倉雄策氏の生前の業績をたたえ、グラフィックデザインの発展に寄与することを目的として、1999年に創設された亀倉雄策賞。第24回となる今回は、大貫卓也氏の「ヒロシマ・アビールズ 2021」平和希求ポスターおよび関連制作物に決定しました。大貫氏は批評的な視点で物事の本質や課題を捉え、ビジュアル表現で社会への提案を行うことで、常に時代を切り拓くブランドコミュニケーションを生み出しています。今回の作品は1枚のポスターとして完結しながら、さらにAR(拡張現実)技術により、黒い粉の中から白い鳩があらわれる映像をスマートフォンで見ることができます。「黒いスノードームの怖さと白い鳩の美しさの対比が鮮やかでメッセージが強い」「長い歴史を持つキャンペーンにおいて、新しい技術も起用し、原爆の記憶を次世代に何としても伝えようとする作者の意志を感じる」と高く評価されました。本展では受賞作をテーマとしたインスタレーションと新作ポスターを含め展示します。

スノードームとは、ゆっくりと雪が落ちてゆく様子を見ることで各々に自分なりのストーリーを想像させる、そんな装置でもあると思っています。この作品は、原子爆弾にリアリティーを持たなくなってしまった世代の若者に、一瞬でも、考え、想像する時間を持ってもらうための表現だと考えています。そして戦争や原爆についてガラス越しに俯瞰して眺めている人に気が付いてほしいこと。それは、ガラスに閉じ込められた白い鳩はまだ自由に飛び立ってはいないということです。亀倉雄策賞受賞が発表されてから2週間後の2022年2月24日、ロシアがウクライナ侵攻という暴挙を開始しました。未来の風景は未だに予測できません。自分のできることをするしかないのですが、平和な未来に向けてコミュニケーションは不可欠であることを再認識し、表現活動を続けていく思いです。大貫卓也

「ヒロシマ・アビールズ」について 原爆の記憶を絶やすことなく、平和を希求する想いを広く伝えるポスターキャンペーン。1983年、当時JAGDA会長の故・亀倉雄策氏による第1回作品「燃え落ちる蝶」を発表後、1990年まで毎年JAGDA会員1名がボランティアで新しいポスターを制作。戦後60周年を迎えた2005年に制作を再開し、平和市長会議の加盟都市への寄贈や2016年G7広島外相会合プレスセンターでの展示、2019年に広島を訪れたローマ教皇への寄贈など、国内外へ発信を続けています。(主催:広島国際文化財団、ヒロシマ平和創造基金、日本グラフィックデザイン協会 広島地区)

亀倉雄策賞について 広く世界のデザイン界に影響を与えた亀倉雄策(1915-97)の業績をたたえ、グラフィックデザインのさらなる発展をめざし創設。賞の運営と選考は、公益社団法人日本グラフィックデザイン協会が行い、毎年、年鑑『Graphic Design in Japan』出品作品の中から、最も優れた作品とその制作者に対して贈られます。グラフィックデザインの芸術性、本質を追求した亀倉氏の遺志を尊重し、普遍性と革新性をもったグラフィックデザインを顕彰しています。

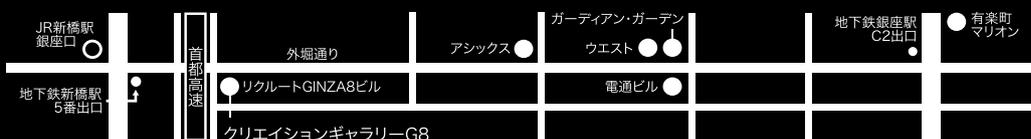
大貫卓也 1958年東京生まれ。博報堂を経て1993年大貫デザイン設立。2015年より多摩美術大学教授。としまへん、日清食品、ラフォーレ原宿、新潮文庫、ペプシコーラ、資生堂、SoftBank、JリーグCI、EXPO2005CIなど。東京ADC賞・会員賞・会員最高賞・グランプリ(1981・1986・1987・1989・2002・2007・2018)、カンヌ国際広告映画祭グランプリ・金賞・銀賞(1992-1995)、NY ADC 金賞・銀賞(1992-1993)、毎日デザイン賞など。書籍 大貫卓也全仕事(1992)「Advertising is」(2017)



### クリエイションギャラリー G8

2022年7月12日(火)～8月20日(土) 11:00～19:00 日曜・祝日・8月10日(水)～8月14日(日) 休館 入場無料

〒104-8001 東京都中央区銀座8-4-17 リクルートGINZA8ビル1F TEL 03-6835-2260 <http://rcc.recruit.co.jp/>



入口での体温測定、手指消毒、マスクの着用、ご来場者様同士の社会的距離2mの確保にご協力をお願いいたします。37.5℃以上の発熱、咳・咽頭痛、全身倦怠感などの症状がある方は来場をお控えください。来場多数の場合は入場制限を行うことがあります。

主催/クリエイションギャラリーG8 共催/公益社団法人日本グラフィックデザイン協会/亀倉雄策賞事務局